

[平成22年度設置]

計画の区分：学部の課程の設置

注1

事前伺い

豊橋技術科学大学大学 工学部

注2

【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書

国立大学法人 豊橋技術科学大学
平成24年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課

職名・氏名 副課長(学長オフィス付) モリタ ヒトシ 森田一司

電話番号 0532-44-6537

(夜間) 0532-44-6537

F A X 0532-44-6539

e-mail pof@office.tut.ac.jp

担当部局（課）名 教務課

職名・氏名 教務課長 マツモト テツオ 松本哲夫

電話番号 0532-44-6542

(夜間) 0532-44-6542

F A X 0532-44-6547

e-mail kyomu@office.tut.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は届出時基本計画書の「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

届出時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には認可時の旧名称を記載し、その下欄に

() 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成24年3月12日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目 次

1 調査対象大学等の概要等	1
2 授業科目の概要	20
3 施設・設備の整備状況, 経費	47
4 既設大学等の状況	48
5 教員組織の状況	49
6 留意事項に対する履行状況等	59
7 その他全般的事項	60

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 豊橋技術科学大学

(2) 大学名

豊橋技術科学大学

(3) 大学の位置

〒441-8580
愛知県豊橋市天伯町雲雀ヶ丘1-1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	届出時	変更状況	備考
理事長	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長			
学部長			
学科長等			

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。
 (例) 平成21年度に報告済の内容 → (21)
 平成24年度に報告する内容 → (24)
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
 ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
- ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 未配属>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 未配属	年	人	年次 人	人	学部1年次後期から課程配属される。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人	人	55	55	55						1.15倍	
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]	[]		
志願者数	146	-	185	-	156	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[12]	[-]	[11]	[-]	[8]	[-]	[]	[]	[]	[]		
受験者数	143	-	180	-	151	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[12]	[-]	[11]	[-]	[8]	[-]	[]	[]	[]	[]		
合格者数	71	-	71	-	69	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[5]	[-]	[7]	[-]	[6]	[-]	[]	[]	[]	[]		
B 入学者数	64	-	66	-	61	-						
	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()		
	[3]	[-]	[5]	[-]	[2]	[-]	[]	[]	[]	[]		
入学定員超過率 B/A	1.16		1.20		1.10							

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
- ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
- ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
- ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
- ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] -	[-] -	[5] 66	[-] -	[2] 61	[-] -	[] -	[] -	学部1年次後期から課程配属される。
2年次	/		[-] -	[-] -	[-] -	[-] -	[] -	[] -	
3年次	/		/		[-] -	[-] -	[] -	[] -	
4年次	/		/		/		[] -	[] -	
計	[-] -	[-] -	[5] 66	[-] -	[2] 61	[-] -	[] -	[] -	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	人	人	平成22年度	人	人		%
			平成23年度	人	人		
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	人	人	平成23年度	人	人		%
			平成24年度	人	人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	61人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	人	平成25年度	人	人		%
合計	61人	0人					0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)

・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。

・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。

・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、

【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。

・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 機械工学課程>

(5) -① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の 名称(学位)	設置時の計画				備 考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 機械工学課程 学士(工学)	4 年	20 人	95 年次 人	270 人	

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	6 () []	- () []	6 () []	- () []	6 () []	- () []	- () []	- () []	1.16倍	
志願者数	8 () []	- () []	15 () []	- () []	11 () []	- () []	- () []	- () []		
受験者数	8 () []	- () []	13 () []	- () []	7 () []	- () []	- () []	- () []		
合格者数	7 () []	- () []	8 () []	- () []	6 () []	- () []	- () []	- () []		
B 入学者数	7 () []	- () []	8 () []	- () []	6 () []	- () []	- () []	- () []		
入学定員超過率 B/A	1.16		1.33		1					

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について外数で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, 各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[2] 28	[-] -	[2] 8	[-] -	[0] 6	[-] -	[]	[]	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[2] 28	[-] -	[2] 36	[-] -	[]	[]	
3年次	/		/		[11] 130	[-] -	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	
計	[2] 28		[4] 36		[13] 172		[]		

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	28人	0人	平成22年度	0人	0人		0%
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	32人	0人	平成23年度	0人	0人		0%
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	6人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	0人	平成25年度	人	人		%
合計	66人	0人					0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 電気・電子情報工学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 電気・電子情報工学課程 学士(工学)	4年	15人	80人 年次	220人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	5人 () []	-	5人 () []	-	5人 () []	-	() []		0.53倍	
志願者数	6 () []	- () []	13 () []	- () []	5 () []	- () []	() []	() []		
受験者数	6 () []	- () []	11 () []	- () []	5 () []	- () []	() []	() []		
合格者数	3 () []	- () []	3 () []	- () []	2 () []	- () []	() []	() []		
B 入学者数	3 () []	- () []	3 () []	- () []	2 () []	- () []	() []	() []		
入学定員超過率 B/A	0.60		0.60		0.40					

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[1] 16	[-] -	[0] 3	[-] -	[0] 2	[-] -	[]	[]	学部1年次後期から入学時未配属学生が課程配属
2年次	/		[1] 16	[-] -	[2] 22	[-] -	[]	[]	
3年次	/		/		[11] 117	[-] -	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	
計	[1] 16	[-]	[1] 19	[-]	[13] 141	[-]	[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	16 人	0 人	平成22年度	0 人	0 人		0 %
			平成23年度	0 人	0 人		
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	21 人	0 人	平成23年度	0 人	0 人		0 %
			平成24年度	0 人	0 人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	2 人	0 人	平成24年度	0 人	0 人		0 %
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	0 人	平成25年度	人	人		%
合 計	39 人	0 人					0 %

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 情報・知能工学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 情報・知能工学課程 学士(工学)	4年	15人	80人 年次人	220人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	5人 () []	-	5人 () []	-	5人 () []	-	人 () []	人 () []	1.00倍	
志願者数	9 () []	- () []	13 () []	- () []	12 () []	- () []	() () []	() () []		
受験者数	9 () []	- () []	13 () []	- () []	12 () []	- () []	() () []	() () []		
合格者数	5 () []	- () []	5 () []	- () []	5 () []	- () []	() () []	() () []		
B 入学者数	5 () []	- () []	5 () []	- () []	5 () []	- () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00		1.00					

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] 16	[-] -	[0] 5	[-] -	[0] 5	[-] -	[]	[]	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[0] 16	[-] -	[1] 15	[-] -	[]	[]	
3年次	/		/		[2] 101	[-] -	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	
計	[0] 16		[0] 21		[3] 121		[]		

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学の実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	16人	0人	平成22年度	0人	0人		0%
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	15人	0人	平成23年度	0人	0人		0%
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	5人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	0人	平成25年度	人	人		%
合計	36人	0人					0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(0人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 環境・生命工学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 環境・生命工学課程 学士(工学)	4年	20人	55人 年次 人	190人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	6人 () []	- () []	6人 () []	- () []	6人 () []	- () []	- () []	- () []	0.88倍	
志願者数	6 () []	- () []	7 () []	- () []	3 () []	- () []	- () []	- () []		
受験者数	6 () []	- () []	7 () []	- () []	3 () []	- () []	- () []	- () []		
合格者数	6 () []	- () []	6 () []	- () []	4 () []	- () []	- () []	- () []		
B 入学者数	6 () []	- () []	6 () []	- () []	4 () []	- () []	- () []	- () []		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00		0.66					

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含まれていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[0] 20	[-] -	[0] 6	[-] -	[0] 4	[-] -	[]	[]	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[0] 20	[-] -	[2] 15	[-] -	[]	[]	
3年次	/		/		[5] 76	[-] -	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	
計	[0] 20		[0] 26		[7] 95		[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	20人	0人	平成22年度	0人	0人		0%
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	14人	0人	平成23年度	0人	0人		0%
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	4人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	0人	平成25年度	人	人		%
合計	38人	0人					0%

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。
 ・ 様式は, 平成21年度開設の4年制の学科の場合(平成24年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

<工学部 建築・都市システム学課程>

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
工学部 建築・都市システム学課程 学士(工学)	4年	10人	50人 年次人	140人	

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	3人 () []	人 () []	3人 () []	人 () []	3人 () []	人 () []	人 () []	人 () []	1.00倍	
志願者数	7 () []	- () []	9 () []	- () []	6 () []	- () []	() () []	() () []		
受験者数	7 () []	- () []	9 () []	- () []	6 () []	- () []	() () []	() () []		
合格者数	3 () []	- () []	3 () []	- () []	3 () []	- () []	() () []	() () []		
B 入学者数	3 () []	- () []	3 () []	- () []	3 () []	- () []	() () []	() () []		
入学定員超過率 B/A	1.00		1.00		1.00					

- (注) ・ 数字は, 平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ () 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ [] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[1] 8	[-] -	[0] 3	[-] -	[0] 3	[-] -	[]	[]	学部1年次後期から入学時未 配属学生が課程配属
2年次	/		[1] 8	[-] -	[0] 8	[-] -	[]	[]	
3年次	/		/		[4] 67	[-] -	[]	[]	
4年次	/		/		/		[]	[]	
計	[1] 8	[]	[1] 11	[]	[4] 78	[]	[]	[]	

- (注) ・ 数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) - ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	8人	0人	平成22年度	0人	0人		0%
			平成23年度	0人	0人		
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成23年度 入学者	9人	1人	平成23年度	1人	0人	勉強意欲喪失(1人)	11.1%
			平成24年度	0人	0人		
			平成25年度	人	人		
平成24年度 入学者	3人	0人	平成24年度	0人	0人		0%
			平成25年度	人	人		
平成25年度 入学者	人	人	平成25年度	人	人		%
合計	20人	1人					5.0%

5

(注)・数字は、平成24年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成24年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(〇人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<工学部 共通科目>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
一般基礎 I	一般基礎 I は、各課程に記載（各課程により必修、選択の区分が異なる）										
	小計（23科目）	—	—	—	—	33 35 37	20 16 15 14	2 4	17 18	0	
必修科目	保健体育理論	1前	2			1	1				
	保健体育実技 I	1通	1			1	1				
	保健体育実技 II	2通	1			1	1				
	小計（3科目）	—	4	0	0	1	1	0	0	0	
選択 I	日本史概説	1・3後		2							
	東洋史概説	2・3後		2							
	西洋史概説	1・2・3後		2			1				
	技術科学史	1・2・3後		2							
	アメリカ史	2・3前		2							
	東西交渉史	1・3前		2			1				
	西洋近代史 I	2・3前		2			1				
	西洋近代史 II	2・3後		2			1				
	国文学 I	1・2・3前		2			1				
	国文学 II	1・2・3後		2			1				
	西洋の思想と文化 I	1・3前		2		1					
	西洋の思想と文化 II	1・3後		2		1					
	技術科学哲学	1・2・3前		2							
	心理学	2・3前		2							
	人文地理	1・3後		2							
	人体生理学	3後		2		1					
	英語の歴史と英語の多様性	3前		2			1				
	臨床心理学 I	1・3前		1							
	臨床心理学 II	1・3前		1							
	日本語コミュニケーション論	2・3後		2			1				
	日本語法 I	1・3前		2							
	日本語法 II	1・3後		2			1				
	社会福祉入門			2							
	保健体育演習	3前			1	1	1				
	小計（24科目）	—	0	44	1	3 4	4	0	0	0	
一般基礎 II	社会科学概論	2・3前		2		1					
	統計学概論	1・3前		2		1					
	ミクロ経済学	2・3前		2		1					
	マクロ経済学	2・3後		2			1				
	金融工学	1・3前		2		1					
	コンピューテーション・エコノミクス	3後		2			1				
	起業家育成	3後		1			1 2				教員の退職のため(23)
	地域経済分析	2・3前		2			1				
	法学	2・3前		2							時間割の制約上により、配当年次の変更(22.4)
	社会工学計画 I	1・3前		2			1				
	社会工学計画 II	2・3後		2			1				
	社会と環境	2・3後		2			1				
	開発計画論	2・3 1・2・3		1							時間割の制約上により、配当年次の変更(22.4)
	国際経済	3後		2							連携大学の都合により、科目名称変更(22.4)
国際経済と国際政治	3後		2								
	小計（14科目）	—	0	26	0	3 4	2	0	0	0	
選択 III	英語基礎 I	1前		1			1				
	英語基礎 II	3前		1			1	2			常勤教員が担当(24.4)
	小計（2科目）	—	0	2	0	0	2 4	2 0	0	0	

目 選 択 Ⅳ	日本の文化Ⅰ	1前		1			2													
	日本の文化Ⅱ	1後		1			2													
	日本の社会ⅠA	1前		1			2													
	日本の社会ⅠB	2・3前		1			1													
	日本の社会Ⅰ	2・3前		1			1													
	日本の社会ⅡA	2・3前		4			2													
	日本の社会ⅡB	2・3後		1			1													
	日本の社会Ⅱ	2・3後		1			1													
	日本の心理Ⅰ	2・3前		4			2													
	日本の心理Ⅱ	3・4前		1			1													
	日本の心理Ⅱ	3後 3-4後		1			1													
日本の論理Ⅰ	3・4前		1			1														
日本の論理Ⅱ	3後 3-4後		1			1														
10 小計(8科目)	—	0	10	0	0	2	0	0	0											
英 語	英語ⅠA	1前		1		4	2													
	英語ⅠB	1前		1		4	4	1												
	英語ⅡA	1後		1		4	2	1												
	英語ⅡB	1後		1		1	4	4												
	英語Ⅲ	2前		1		1	2													
	英語Ⅳ	2後		1		1	1	1												
	英語ⅤA	3前		1		1	3	1												
	英語ⅤB	3前		1		1	3	1												
	英語ⅥA	3後		1		1	3	1												
	英語ⅥB	3後		1		1	3	1												
	英語Ⅶ	4前		1		1	3	1												
	検定英語Ⅰ(a)			2																
	検定英語Ⅰ(b)			2																
	検定英語Ⅱ(a)			1																
検定英語Ⅱ(b)			1																	
一 般 基 礎 Ⅲ 第 二 外 国 語	ドイツ語Ⅰ	2前		1			2													
	ドイツ語Ⅱ	2後		1			2													
	ドイツ語ⅢA	3前		1			2													
	ドイツ語ⅢB	3前		1			2													
	ドイツ語Ⅳ	3後		1			2													
	ドイツ語Ⅴ	4前		1			2													
	フランス語Ⅰ	2前		1																
	フランス語Ⅱ	2後		1																
	フランス語ⅢA	3前		1																
	フランス語ⅢB	3前		1																
	フランス語Ⅳ	3後		1																
	フランス語Ⅴ	4前		1																
	中国語Ⅰ	2前		1																
	中国語Ⅱ	2後		1																
	中国語ⅢA	3前		1																
中国語ⅢB	3前		1																	
中国語Ⅳ	3後		1																	
中国語Ⅴ	4前		1																	
小計(33科目)	—	0	35	0	3	3	2	4	0	0										
一 般 基 礎 Ⅳ	技術者倫理	3前	1				0	1												
	小計(1科目)	—	1	0	0	0	1													
110 合計(108科目)	—	159 157	1	39 43 47	1	31 27 26 24	5 4 6 5	17 18	0											

- (注)・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 機械工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						
	理工学実験	1前	1			7 4	5 4 3 4	0 1 0	3 4 5		教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			0 1 0	3 2 3	1 0 1			教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後	1.5			1		1				
	微分方程式	2前	1.5	1.5		1	1 0	0 1			教員の昇任のため(23) 学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)	
	確率・統計	2前		1.5		1	1					
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 1	0 1				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		1 2	1				教員の退職のため(24.3)	
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2 1 2					学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23)	
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前	1	1			2		8		学習歴の違う学生の学力の平均化のため区分変更(22.4)	
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1	1				
	化学実験	1後		1		1 0	1 2		6		教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前	1			3 2	1	1	1		教育充実のための担当教員の増(24.4)		
環境科学	3前	1			4 3	1				教育充実のための担当教員の増(24.4)		
	小計(23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	33 35 37	20 16 15 14	2 4	17 18	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	53 小計(51科目)		4	82 80	1	6 7	9 8	2 0	0 0	0		
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)	—	0	35	0	3	3 2 3	2 1	0 0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	0 1	1	0	0	0		
	機械工学技術史入門	1後	1									
	機械製図Ⅰ	1後	1				1	1			教員の昇任のため(24.4)	
	機械製図Ⅱ	2前	1			1			1		授業充実のため、助教を担当者に加える(23)	
	工学基礎実験	1後	1			16 15	13	0 2 4	11 12 11	0 1	教員の昇任、退職のため(24) 教員の昇任、採用、退職のため(23)	

専門科目

専門 I

選択科目

必修科目

必修科目	機械工学実験 I	2通	3			16 15	13	0 2 4	11 12 11	0 1	教員の昇任, 退職のため(24) 教員の昇任, 採用, 退職のため(23)
	設計製図 I	2前	1				1		1		授業充実のため, 准教授を担当者に加える(23)
	設計製図 II	2後	1				1		1		授業充実のため, 助教を担当者に加える(23)
	プロジェクト研究	2後	2			16 15	13	0 2 4	11 12 11	0 1	教員の昇任, 退職のため(24) 教員の昇任, 採用, 退職のため(23)
	ICT基礎	1前	2				3				
	プログラミング演習 I	1前	1						6 5	0 1	教員の昇任のため(23)
	小計(10科目)	—	14	0	0	16 15	16	0 2 4	17 18 16	0 1 2	
選択科目	図学	1前		2		0 1 0 0 0	2 1 2 1 2			2	教員の採用のため(23) 教員の昇任のため(22.4)
	図学演習	1前		1		1 0 1 0 2	1 1 2 1 1			2	教員の採用のため(23) 教員の昇任のため(22.4)
	電気回路 I A	1後		2		1	1	1		1	教員の昇任のため(22.4)
	電気回路 I B	2前		2		1	1				
	機械工学入門	1後		2		2					
	工業熱力学 I	2前 1後		1			1				常勤教員が担当(24.4) 教育的配慮のため開講年次を変更(22.4)
	工業熱力学 II	2後 2前		1			1				常勤教員が担当(24.4)
	工業熱力学 III	2後		1			1				常勤教員が担当(24.4) 教員の昇任のため(24.4)
	水力学 I	2前 1後		1		1	1	1			教育的配慮のため開講年次を変更(22.4)
	水力学 II	2後 2前		1		1	1				教員の昇任のため(24.4)
	水力学 III	2後		1		1	1				教員の昇任のため(24.4)
	材料力学 I	2前		2		1	1				教員の退職のため(24.3)
	材料力学 II	2後		2			1	0 1			教員の昇任のため(23)
	機構学	2前		1			1				
	機械力学	2後		1		1					
	機械工作法 I	2前		1		1					
	機械工作法 II	2前 2後		1		1					常勤教員が担当(24.4)
	機械要素	2後 2前		1			1	1	1		教員の昇任のため(24.4)
	材料工学概論	2後 2前		1			1		0 1		教員の昇任のため(23)
	小計(19科目)	—	0	25	0	9 6 7 5	9 8 6 8	0 2 3	2	0	
必修科目	ロボット創造実験	3前	2			1	4	1	4		
	機械工学実験	3後	2			2	5	3	5		
	応用数学 I	3前	2			2	2	2			
	応用数学 II	3前 3後	2			2	2	2			
	応用数学 III	3後 3前	2			2	2	2			
	プログラミング基礎	3前	2				3	1			
	機械工学論議	4通	2			16	13	0	11		教育上の配慮により科目追加(24.4)
	卒業研究	4通	6			16 15	13	0 4	11		教員の昇任, 退職のため(24)
	実務訓練	4後	6								
	小計(8科目)	—	26 24	0	0	16 15	13	0 4	11	0	
	弾性力学	3前		2		1	1				教員の退職のため(24.3)

専門 II	課程共通科目	選択必修科目	後	2	1						
			3前	2	1						
		機械力学	3前	2	1						
		機械設計	3前	2	2						
		制御工学	3後	2	1						
		計測工学	3後	2	1						
		生産システム工学	後	2	1	1					
		プログラミング応用	3前	2		3	1				
		材料選択法	3後	2	1	1	1			教員の昇任のため(24.4)	
		生産加工学	3前	2	3	1					
		加工の材料学	3前	2	2	1					
		流体力学	3後	2		1	1				
		応用熱力学	3前	2	1	1					
		熱流体輸送学	3後	2	1					教育上の配慮により科目追加(24.4)	
		応用数学IV	3後	2	2	2	2				
		14 小計(13科目)		0	28 26	0	15	11	3 4	0	0
		自動車工学	4前	1						教育上の配慮により配当年次変更(24.4)	
		プレゼンテーション技術	3後	1							
		CAD/CAM/CAE演習	4前	2	1						
		材料力学I	3前	2	1	1				教員の退職のため(24.3)	
		材料力学II	3後	2		1	1			教員の昇任のため(24.4)	
		小計(5科目)	—	0	8	0	2 1	1	0 1	0	0
		振動工学	4前	2	1						
		精密加工学	4前	2	1						
		塑性加工学	4前	2	1		1				
		バイオエンジニアリング	4前	2	1						
		材料信頼性工学	4前	2	1		1				
		CAD/CAM/CAE演習	4前	2	1		1				
		表面工学	4前	2	2	1	1			記載漏れ(22.4)	
		小計(7科目)	—	0	14	0	7	1	3	0	0
		材料工学基礎	4前	2	1		1				
		塑性加工学	4前	2	1		1				
		構造材料学	4前	2	1	1					
		材料信頼性工学	4前	2	1		1				
		精密加工学	4前	2	1		1				
		表面工学	4前	2	2	1	1				
		小計(6科目)	—	0	12	0	7	2	4	0	0
		現代制御工学	4前	2		1	1				
		信号・画像処理工学	4前	2		1	1				
		生産システム最適化	4前	2		1	1				
		ロボット工学	4前	2			1				
		電子機械制御	4前	2							
		振動工学	4前	2		1					
		小計(6科目)	—	0	12	0	3	4	0	0	0
		応用流体力学	4前	2		1					
		伝熱工学	4前	2		1					
		燃焼工学	4前	2		1					
		エネルギー変換工学	4前	2			2				
		環境・エネルギー工学	4前	2			1	1			
		小計(5科目)	—	0	10	0	3	3	1	0	0
		187 183 合計(181科目)	—	60.5 58.5 61	235.5 233.5 231.5 229	1	48 51 53 57	42 39	5 7 9 8	31 32	0 1 2

(注) ・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
・ 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し

修正をしてください。

- ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
33	147	1	181	32	154	1	187	
				[Δ 1]	[7]	[0]	[6]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する(資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。)とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：Δ1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり, 何らかの理由で廃止 (教育課程から削除) した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 電気・電子情報工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15							
	理工学実験	1前	1			7	5	0	3			教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			0	3	1				教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後	3			3	1						
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2							
	線形代数Ⅱ	1後	1.5			1		1					
	微分方程式	2前	1.5			1	1	0	1			教員の昇任のため(23)	
	確率・統計	2前		1.5		1	1						
	物理学基礎	1前		1		1							
	物理学Ⅰ	1後	3			2	0	1				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		1	1					教員の退職のため(24.3)	
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2						学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23)	
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1							
	物理実験	2前		1			2		8				
	化学基礎	1前		1		1							
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1						
	化学Ⅱ	1後		1.5			2						
	化学Ⅲ	2前		1.5			1						
	化学実験	1後		1		1	1		6			教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2		1							
地学	2後		2										
生命科学	3前		1		3	1	1	1			教育充実のための担当教員の増(24.4)		
環境科学	3前		1		4	1					教育充実のための担当教員の増(24.4)		
	小計(23科目)	—	15.5	21.5	0	33	20	2	17	0			
			18	49		35	16	4	18				
						37	15						
							14						
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり												
	53												
	小計(51科目)		4	82	1	6	9	2	0	0			
				80		7	8	0					
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり												
	小計(33科目)	—					3	2					
			0	35	0	3	2	1	0	0			
							3	1					
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり												
	小計(1科目)	—	1	0	0	0	1	0	0	0			
						1							
必修科目	ICT基礎	1前	2				3						
	プログラミング演習Ⅰ	1前	1						6	0		教員の昇任のため(23)	
	電磁気学序論	1後	1.5			1			5	1			
	基礎電磁気学	2前	2			1							
	基礎電磁気学演習	2前	1							1			
	電気回路ⅠA	1後	2			1	1	0				教員の昇任のため(22.4)	
	電気回路ⅠB	2前	2			0	1	1					
	電気回路Ⅱ	2後	2			1	1						
	電気回路Ⅲ	2後	2			0	1					教員の採用のため(24.4)	
	電子回路Ⅰ	2前	1.5			1							

専 門 I	専 門 科 目	電子回路Ⅱ	2後	2			1	1				准教授を配置し指導を充実 (22.4) 教員の昇任、採用、退職のた め(24) 教員の昇任、採用、退職のた め(23)	
		基礎無機化学	1後	2									
電気・電子情報工学基礎実習	1後	1				1	0		3				
電気・電子情報工学実験Ⅰ	2前	2							3				
		プロジェクト研究	2後	2		14 11	11 12 15						
		小計(15科目)	—	26	0	0	14 11	14 15 18	0 1	9 8	0 1		
選 択 科 目	専 門 科 目	図学	1前		2		0 1 0 0	2 1 2 2				教員の採用のため(23) 教員の昇任のため(22.4)	
		図学演習	1前		1		1 0 0	1 1 2		2		教員の採用のため(23) 教員の昇任のため(22.4)	
		電気・電子情報数学基礎	2前	1.5			1						
		電気回路演習A	1後	1				1	1	1		教員の昇任のため(22.4)	
		電気回路演習B	2前	1			1						
		電気機械工学Ⅰ	2後	2									
		電気機械工学Ⅱ	2後	2					1			常勤教員が担当(23)	
		プログラミング演習Ⅱ	2後	1						1		0 1	教員の昇任のため(23)
		電気計測	2後	2					1				
		電力工学Ⅰ	2後	2			1						
		計算機アーキテクチャ概論	2後	2						1			
		基礎制御工学	2後	2					1				
		通信工学概論	2後	2			1		1				教員の昇任のため(24.4)
		基礎科学技術英語	2後	1			1						常勤教員が担当(24.4)
		小計(14科目)	—	0	22.5	0	5 3 4 3	6 7 5 8	1	3 2	0 1		
必 修 科 目	専 門 科 目	線形代数	3前	1.5				2				教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(24.3) 教員の昇任、採用、退職 のため(24) 教員の昇任、採用、退職 のため(24)	
		確率統計	3前	1.5				2					
		応用解析学	3前	1.5			1	1					
		複素関数論	3後	1.5			2						
		電磁気学	3前	3			1	1					
		電子回路論	3前	1.5			1	1					
		論理回路論	3後	1.5				2					
		電磁波工学	3後	2			1 2						
		電気回路論	3後	1.5			1		1				
		数値解析	3前	1.5			1	1		1			
		量子力学Ⅰ	3前	2			2						
		電気・電子情報工学実験Ⅱ	3通	4							8		
		電気・電子情報工学プロジェクト実験	4前	2			14 11	11 13		2			
		卒業研究	通	4			14 11	11 13		2			
		実務訓練	4後	6									
		小計(15科目)	—	35	0	0	14 11	11 15	1 2	8	0		
選 択 科 目	専 門 科 目	技術科学コミュニケーション	4前		1							教員の昇任、採用、退職 のため(24) 教育上の配慮により開講年次 変更(24.4) 教育上の配慮により開講年次 変更(24.4) 教育上の配慮により開講年次 変更(24.4)	
		電磁波工学演習	3後	1			1						
		情報理論	3後	2				1					
		通信ネットワーク工学	4前	2									
		システム制御工学	4前	1									
		生体電子工学	4前	1									
		新エネルギー工学	4前	1									
		電気・電子情報工学輪読	4前	1			14 11	11 13		2			
		論理回路設計	4前	1									
		電気設計製図	4前	2									
		工場管理	4前	1									
電気法規	4前	1											

専門II	学習履歴別科目 (選択必修科目I)	信頼性工学	4 3前		2 1						資格認定の要件を満たすため 単位数変更(24.4) 教育上の配慮により開講年次 変更(24.4)	
		小計(13科目)	—	0	17 16	0	14 11	12 14	0 2	0	0	
		基礎電気回路論	3前		1.5			1				教員の昇任のため(24.4)
		基礎論理回路	3前		1.5		1	1				
		物理化学	3前		1.5			1				
		無機化学	3前		1.5		1					
		小計(4科目)	—	0	6	0	2 1	2 3	0	0	0	
コース推奨科目(選択必修科目II)	材料・電気電子 コース	電力工学II	3後		2			1				常勤教員が担当(24.4)
		エネルギー変換工学	3後		2		1					
		熱統計力学	3後		2		1					
		界面化学	3後		2		1					
		固体電子工学I	3後		2		1					
		量子力学II	3後		2		1					
		高周波回路工学I	3後		2		1					
		小計(7科目)	—	0	14	0	6 0	1 0	0	0	0	
	情報・電気電子 コース	固体電子工学I	3後		2		1					教員の昇任のため(24.4)
		量子力学II	3後		2		1					
		高周波回路工学I	3後		2		1					
		半導体工学	3後		2			1				
		通信工学I	3後		2		1	1				
		信号解析論I	3後		2		1					
		制御工学	3後		2		1	1				
		小計(7科目)	—	0	14	0	5 4	1 3	0	0	0	
コース選択科目(選択必修科目III)	材料エレクトロ ニクスコース	電気化学	4前		2		1					コース変更(22.4)
		電離気体論—	4前		2		1					
		固体電子工学II	4前		2		1					
		分光分析学	4前		2			1				
		電気材料論	4前		2				1			
		光エレクトロニクス	4前		2		1					
		計測工学	4前		2		1					
		小計(6科目)	—	0	12	0	4	1	1	0	0	
	機能電気 システムコース	電離気体論	4前		2		1					コース変更(22.4)
		電気化学	4前		2		1					
		分光分析学	4前		2			1				
		電気材料論	4前		2				1			
		計測工学	4前		2		1					
		高電圧工学	4前		2		1					
		組込システム	4前		2			1				
		小計(6科目)	—	0	12	0	3 2	1 2	1	0	0	
	集積電子 システムコース	固体電子工学II	4前		2		1					
		電気材料論	4前		2				1			
		組込システム	4前		2			1				
		光エレクトロニクス	4前		2			1				
		集積回路工学	4前		2		1					
		高周波回路工学II	4前		2		1					
		小計(6科目)	—	0	12	0	3	2	1	0	0	
	情報通信 システムコース	計測工学	4前		2		1					教育上の配慮により開講 年次変更(24.4)
		組込システム	4前		2			1				
		集積回路工学	4前		2		1					
		高周波回路工学II	4前		2		1					
		通信工学II	4前		2			1				
		信号解析論II	4前		2		1					
		小計(6科目)	—	0	12	0	4	2	0	0	0	
		195			231.5		48	46		25		
		197			230.5	1	50	43		30	0	
		195		86	229.5		53	37	7	29	+	
		合計(193科目)	—		224.5		56	45	7	30		

(注)・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
・届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。

- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等（平成19年度届出以前）についても、届出時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - ・履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備 考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 45	科目 147	科目 1	科目 193	科目 45 [0]	科目 149 [2]	科目 1 [0]	科目 195 [2]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 情報・知能工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						
	理工学実験	1前	1			7	5	0	3		教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			0	3	1			教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後		1.5		1		1	0			
	微分方程式	2前		1.5		1	1	0	1			
	確率・統計	2前	1.5			1	1					
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2	0				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		1	1				教員の退職のため(24.3)	
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2					学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23)	
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前		1			2		8			
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1					
	化学実験	1後		1		1	0	2		6	教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2			1					
地学	2後		2									
生命科学	3前	1			3	1	1	1		教育充実のための担当教員の増(24.4)		
環境科学	3前	1			4	1				教育充実のための担当教員の増(24.4)		
	小計(23科目)	—	15.5	21.5	0	33	20	2	17	0		
			18	19		35	16	4	18			
						37	15					
							14					
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	53		4	82	1	6	9	2	0	0		
	小計(51科目)			80		7	8	0				
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	33		0	35	0	3	3	2	0	0		
	小計(33科目)	—						4				
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	1		1	0	0	0	0	0	0	0		
	小計(1科目)	—										
必修科	ICT基礎	1前	2				3					
	電気回路ⅠA	1後	2			1	1	1			教員の昇任のため(22.4)	
	プログラミング演習Ⅰ	1前	1						6	0	教員の昇任のため(23)	
	プログラミング演習Ⅱ	1後	1						5	1		
	プログラミング演習Ⅲ	2前	1						2	0	教員の昇任のため(23)	
	プログラミング演習Ⅳ	2後	1						2	1		
	離散数学基礎	1後	2			1						
	データ構造基礎論	1後	2			1						

17目	情報・知能工学基礎実験	2前	1			14 15	10 7	3 5	11 12	0 1	教員の退職のため(24.3) 教員の昇任, 採用, 退職のため(23)		
		プロジェクト研究	2後	2			14 15	10 7	3 5	11 12		0 1	教員の退職のため(24.3) 教員の昇任, 採用, 退職のため(23)
		小計(10科目)	—	15	0	0	15 16 15	11 8 7	3 5	11 12	0 1		
	専門 I	選択科目	論理回路基礎	1後		2				1			学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加(22.4) 学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加(22.4) 学力不足の学生に3年次専門科目の前体験をさせることが必要と考えられたため科目追加(22.4) 教員の昇任のため(24.4)
			数理生命情報学序論	2前		2		1					
			データ分析序論	2後		2		1					
			計算機アーキテクチャ概論	2後		2		1					
			認知科学序論	2前		2			1				
			知能情報学概論	2後		2			1				
			情報工学概論	2後		2		1					
制御システム序論			2後		2			1					
知能情報数学			2後		2		1						
通信工学概論	2後		2		1	1							
10 小計(7科目)	—	0	20 14	0	6 5 3	3 4 3	1	0	0				
専門 II	必修科目	情報・知能工学実験	3通	6					11 12	0 1	教員の昇任のため(24.4) 教員の退職のため(24.3)		
		ソフトウェア演習	3通	2			1		1				
		アルゴリズムとデータ構造	3前	2			1		1				
		確率・統計論	3前	2			1		1				
		形式言語論	3前	2			2						
		情報数学 I	3前	2			1	1				他科目との接続性を考慮し科目名変更(24.4)	
		情報数学	3後	2			1	1					
		情報ネットワーク	3前	2			1	1					
		卒業研究	4通	6			14 15	10 7	3 5	11 12	0 1	教員の昇任, 採用, 退職のため(24)	
		実務訓練	4後	6									
小計(9科目)	—	30	0	0	14 15	10 7	3 5	11 12	0 1				
専門 科目	課程共通科目	選択科目	情報理論	3後		2		1				授業内容に最も相応しい科目名に変更(24.4)	
			多変量解析論	3後		2		1					
			数値解析論	3後		2		1					
			数値計算	3後		2							
			通信工学 I	3後		2		1	1				教員の昇任のため(24.4) 対応科目充実のため科目追加(23)
			情報数学 II	3後		2		1					他科目との接続性を考慮し科目名変更(24.4)
			関数解析	4前		2							
			画像情報処理	4前		2		1	1				教育上の配慮により開講年次変更(24.4)
			システム解析論	4前		2		1					
			シミュレーション工学	4前		2			1				「シミュレーション教育」重視のため科目追加(22.4) 同様の科目追加するため科目削除(22.4)
ヒューマンインタフェース	4前		2			1							
音声・自然言語処理論	4前		2			1				授業内容に音声分野を追加することに伴い科目名変更(24.4)			
自然言語処理論	4前		2										
デジタル信号処理	3後		2			1				授業内容から音声分野を削除することに伴い科目名変更(24.4) 教育上の配慮により開講年次変更(24.4)			
音声・デジタル信号処理	4前		2										
計算理論	4前		2			1							

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
32	127	1	160	32	134	1	167	
				[0]	[7]	[0]	[7]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

(注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 届出時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 環境・生命工学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						
	理工学実験	1前	1			7 4	5 4 3 4	0 1 0	3 4 5		教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4)	
	微分積分Ⅰ	1前	3			0 1 0	3 2 3	1 0 1			教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4)	
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後		1.5		1		1	1	0		
	微分方程式	2前	1.5			1	1	0	1			
	確率・統計	2前	1.5			1	1	1				
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 1 1	0 1 1				教員の昇任のため(22.4)	
	物理学Ⅱ	2前		1.5		2	1				教員の退職のため(24.3)	
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2 1 2					学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23)	
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前		1			2		8			
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1					
	化学実験	1後		1		1 0	1 2		6		教員の昇任のため(22.4)	
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前	1			3 2	1	1	1		教育充実のための担当教員の増(24.4)		
環境科学	3前	1			4 3	1				教育充実のための担当教員の増(24.4)		
	小計(23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	33 35 37	20 16 15 14	2 4	17 18	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	53 小計(51科目)		4	82 80	1	6 7	9 8	2 0	0 0	0		
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)	—	0	35	0	3	3 2 3	2 1	0 0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	0 1	1	0	0	0		
必修科	基礎物理化学Ⅰ	1後	2				1				教員の退職のため(22.4)	
	基礎分析化学Ⅰ	1後	2				1					
	基礎科学技術英語Ⅰ	1後	1					2				
	基礎科学技術英語Ⅱ	2前	1					2				
	プロジェクト研究	2後	2			12 11	12 14	2 1	6 8	3 4	教員の昇任、退職のため(24) 教員の昇任、採用、退職のため(23)	
環境・生命工学基礎実験Ⅰ	2前	2				2		6 8	3 4	教員の昇任、退職のため(24) 教員の昇任、採用、退職のため(23)		

専 門 I	選 択 科 目	環境生態科学	1後	2			5	7													
		基礎電気電子工学	1後	2				2													
		基礎有機化学Ⅰ	1後	2					1												
		基礎無機化学Ⅰ	1後	2					1												
		基礎生命科学Ⅰ	1後	2				1													
		ICT基礎	1前	2					3												
		小計(12科目)	—	22	0	0	12	15	2	6	3										
		基礎科学技術英語Ⅲ	2後		1			2													
		図学	1前		2			0	2												
		図学演習	1前		1			1	2				2								
		プログラミング演習Ⅰ	1前		1			0	1				6	0							
		電気回路ⅠA	1後		2			1	1	1											
		電気回路ⅠB	2前		2			1	1												
		電磁気学序論	1後		1.5			1													
		電子回路Ⅰ	2前		1.5			1													
基礎生化学	1後		2						1												
基礎生命科学Ⅱ	2前		2					1													
基礎有機化学Ⅱ	2前		2					1													
基礎無機化学Ⅱ	2前		2			1		1													
基礎分析化学Ⅱ	2後		2					1													
基礎物理化学Ⅱ	2後		2			1		1													
環境・生命工学基礎実験Ⅱ	2後 2前		2					2			6	3									
小計(15科目)	—	0	26	0	8	10	1	14	3		8	5									
専 門 科 目	課 程 共 通 科 目	必 修 科 目	科学技術英語	3通	2				2												
			環境・生命工学実験	3通	4			12	12	2	6	3									
			環境・生命工学演習Ⅰ	4前	2			11	12	1	8	4									
			卒業研究	4通	8			11	12	2											
			実務訓練	4後	6			11	14	1											
			小計(5科目)	—	22	0	0	12	12	2	6	3									
専 門 科 目	課 程 共 通 科 目	選 択 科 目 I	地球環境システム論	3前		2			1												
			環境分析学	4前		2			1												
			反応速度論	3前		2				1											
			熱・エネルギー工学	3後		2				1											
			環境材料工学	3後		2			1	1											
			環境生命工学	3後		2							1								
			応用微生物学	3前		2			1												
			遺伝子工学	3後		2					1										
			分子生物学	3前		2			1												
			生命有機化学	4前		2			1												
			生物工学	3前		2			2												
			高分子科学	3後		2			1	1											
			有機合成学	3前		2			2	1											
			分離科学	4前		2					2										
分子物理化学	3後		2			2	2														
生命物質科学	3後		2						1												
生命倫理	3前		2																		
未来環境特別講義	3後		2																		
生命・物質特別講義	3後		2																		
デジタル信号処理	4前		2			1															
音声・デジタル信号処理	4前		2			1															
論理回路設計	4前 3後		1																		
小計(21科目)	—	0	41	0	11	7	1	1	0												

専 門 II	選 択 科 目 II	資源植物学	3通	1									
		資源動物学	3通	1									
		土壌植物栄養学	3通	1									
		植物保護学	3通	1									
		農業統計学	3通	1									
		農業経営学	3通	1									
		IT生産環境モニタリング	3通	1									
		IT精密農業	3通	1									
		バイオテクノロジー	3通	1									
		バイオマス利活用	3通	1									
		土壌・作物栄養診断	3通	1									
		IT管理施設園芸	3通	1									
		IT情報管理	4通	1									
		総合環境影響評価	4通	1									
		地域再生法	4通	1									
		食農リスク管理	4通	1									
		ITマーケティング	4通	1									
		知的財産情報管理	4通	1									
小計(18科目)	—	0	18	0	0	0	0	0	0	0			
未 来 環 境 工 学 コ ー ス 選 択 科 目 (選 択 必 修 科 目)	選 択 必 修 I	数理解析I	3前	2		1							
		数理解析II	3前	2		1							
		小計(2科目)	—	0	4	0	2	0	0	0	0	0	
		選 択 必 修 II	環境評価・安全論	3前	2								
			計測制御工学	3後	2		1						
			環境電気電子工学	3前	2		1	1					
			環境電子材料工学	4前	2			1					
			数理情報工学	3前	2			1					
			水質保全工学	3後	2		1						
			大気環境システム工学	3後	2		1		1				教員の退職のため(24.4)
			持続社会工学	4前	2			1					
プロセス装置工学	4前		2			1							
環境反応工学	3後		2		1								
化学工学	3後	2			1								
小計(11科目)	—	0	22	0	4 5	6 5	1 0	0	0	0			
生 命 ・ 物 質 工 学 コ ー ス 選 択 必 修 III	選 択 必 修 III	環境・生命工学演習II	4後	1		12 11	12 14	2 1			教員の昇任、退職のため(24)		
		環境・生命安全学	3前	1									
		物理化学	3前	2		1	1	2				教員の昇任のため(24.4)	
		無機化学	3後	2		1	1						
		生命化学	3前	2		2							
		有機化学	3後	2		2							
		分析化学	3前	2			1						
小計(7科目)	—	0	12	0	12 11	12 14	2 1	0	0				
201 合計(199科目)		—	66	260 258	1	46 47 48 40	45 39	6 4 6 7	25 27 29 28	3 5			

- (注)・届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- 届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - 「配当年次」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
 - 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
31	167	1	199	31	169	1	201	
				[0]	[2]	[0]	[2]	

(注) ・未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

- (注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず, 何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については, 記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 届出時の計画にあり, 何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお, 理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位までを記入してください。

2 授業科目の概要

<工学部 建築・都市システム学課程>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
一般基礎科目	工学概論	1前	2			15						教員の昇任のため(24.4) 教員の昇任のため(23) 教育充実のための担当教員の増(22.4) 教員の退職のため(24.3) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4) 教員の昇任のため(22.4) 教員の退職のため(24.3) 教員の昇任のため(22.4) 教員の昇任のため(22.4) 教員の退職のため(24.3) 学習歴の違う学生の学力に即したクラス追加のため(24.4) 教員の退職のため(23) 教員の昇任のため(22.4) 教員の昇任のため(22.4) 教育充実のための担当教員の増(24.4) 教育充実のための担当教員の増(24.4)
	理工学実験	1前	1			7 4	5 4 3 4	0 1 0	3 4 5			
	微分積分Ⅰ	1前	3			0 1 0	3 2 3	1 0 4				
	微分積分Ⅱ	1後		3		3	1					
	線形代数Ⅰ	1前	1.5			2						
	線形代数Ⅱ	1後		1.5		1		1	0	4		
	微分方程式	2前		1.5		1	1	0				
	確率・統計	2前		1.5		1	1					
	物理学基礎	1前		1		1						
	物理学Ⅰ	1後	3			2 4	0 4					
	物理学Ⅱ	2前		1.5		1 2	1					
	物理学Ⅲ	2前		1.5		2 4 2						
	物理学Ⅳ	2前		1.5		1						
	物理実験	2前		1			2		8			
	化学基礎	1前		1		1						
	化学Ⅰ	1前	1.5			1	1					
	化学Ⅱ	1後		1.5			2					
	化学Ⅲ	2前		1.5			1					
	化学実験	1後		1		1 0	1 2		6			
	生物学	2後		2		1						
地学	2後		2									
生命科学	3前	1			3 2	1	1	1				
環境科学	3前	1			4 3	1						
	小計(23科目)	—	15.5 18	21.5 19	0	33 35 37	20 16 15 14	2 4	17 18	0		
一般基礎Ⅱ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	53 小計(51科目)		4	82 80	1	6 7	9 8	2 0	0 0			
一般基礎Ⅲ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(33科目)		0	35	0	3	3 2 3	2 4	0 0	0		
一般基礎Ⅳ	別紙(工学部(学部共通科目))のとおり											
	小計(1科目)	—	1	0	0	0 1	1	0	0	0		
必	ICT基礎	1前	2				3				教員の昇任、採用、退職のため(24) 教員の昇任、採用、退職のため(23) 単位数変更(22.4)	
	応用数学Ⅰ	2前	1.5			1			1			
	応用数学Ⅱ	2後	1.5			1						
	建設学対話	1後	1			3						
	プロジェクト研究	2後	2 3			11 12 9	8 7	0 4	4 6 5	1		
構造力学Ⅰ	1後	1.5			1			1				
構造力学Ⅱ	2後	1.5				1						

専 門 I	修 科 目	構造材料力学	2前	1.5																		
		基礎地盤力学	2後	1.5								1										
		基礎水理学	1後	1.5								1										
		水環境工学基礎	2前	1.5								1										
		建築環境学概論	2後	1.5								1	1		1							
		建築設計演習Ⅰ	1後	2								1	1									
		建築設計演習Ⅱ	2前	2										1								
		測量学Ⅰ	2前	3																		
		測量学Ⅰ実習	2前	2									1									
		測量学Ⅰ実習	2後	1									1					1				
	小計(16科目)	—	25.5	0	0	11	11	0	4	1												
			27.5			12	10	1	6	0												
	選 択 科 目	プログラミング演習Ⅰ	1前		1									6	0							
		図学	1前		2							0	2		1							
		図学演習	1前		1							0	2		1							
		建築設計演習Ⅲ	2後		2							0	1		2							
計画序論		2後		2							0	1										
造形演習		2後		1							1	1										
小計(6科目)		—	0	9	0	0	2	3	0	8	0	7	0	1								
		10			1	4			1			1										
必 修 科 目	建設数学Ⅰ	3前	1.5								1					1						
	建設数学Ⅱ	3後	1.5								1											
	基礎力学	3前	1.5								1											
	環境物理学	3前	1.5								1		1									
	建設英語	3後	1								11	8	0	4					1			
	卒業研究	4通	4								11	8	0	4					1			
	実務訓練	4後	6									7	1	5								
	構造力学Ⅲ	3前	2								1											
	鉄筋コンクリート構造学	3前	1.5									1										
	都市計画	3前	2								1			1								
小計(10科目)	—	19.5	0	0	11	8	0	4	1				1									
		22.5			7	1	1	5	0				0									
選 択 必 修 I	建設数学Ⅰ	3前		1.5							1		1									
	建設数学Ⅱ	3後		1.5							1		1									
	小計(2科目)	—	0	3	0	2	0	1	0				1									
選 択 必 修 II	構造実験	3前		1							1	1										
	環境実験	3前		1							2	1	1									
	小計(2科目)	—	0	2	0	3	2	0	1				1									
選 択 必 修 III	西洋都市文明論	3後		2								1	1									
	建築文化形成史	4前		2								1										
	環境経済学	3後		2								1										
	合意形成論	4前		2								1										
	国土計画論	3後		2								1										
	社会資本マネジメント	4前		2								1										
小計(6科目)	—	0	12	0	3	3	0	1				0										
選	構造力学Ⅳ	3後		2							1	1										
	建設生産工学	4前		2								1										
	建設材料学	3後		2								1										
	構造計画学	3後		1.5								1	1									
	地盤工学	3後		1.5								1										
	建築設計演習基礎	3前				1						1										
	3後												1									

専 門 II	択 科 目	建設工学特別講義・演習Ⅰ	3後		1.5	11	8	0	4	1	教員の昇任・採用のため(24)	
		建設工学特別講義・演習Ⅱ	3後		1.5	11	8	0	4	1	教員の昇任・採用のため(24)	
		建設工学特別講義・演習Ⅲ	4前		1.5	11	8	0	4	1	教員の昇任・採用のため(24)	
		建設工学特別講義・演習Ⅳ	4前		1.5	11	8	0	4	1	教員の昇任・採用のため(24)	
		小計(9科目)		0	9	7	11	8	0	4	1	
	コ ー ス 必 修 科 目	建 築 コ ー ス	鋼構造学	3前		1.5	1	1				教員の退職のため(24.3)
			建築環境工学Ⅰ	3前		2		1	1			
			建築環境工学Ⅱ	3後		2		1				
			建築設計論	3後		2		1				
			建築計画	3前		2		1				教育上の配慮により配当年度変更(24.4)
			日本建築史	4前		2		1				
			空間情報演習	3後		1		1				
			建築設計演習Ⅳ	3後		2		2			2	
		小計(8科目)		0	14.5	0	3	6	0	2	0	
		社 会 基 礎 コ ー ス	土木数理演習Ⅰ	3後		1		2				教育上の配慮により配当年度変更(24.4)
			土木数理演習Ⅱ	4前		1		3				教員の退職のため(24.3)
			地盤力学	3後		1		2				教育上の配慮により配当年度変更(24.4)
			流れと波の力学	4前		1.5		1			1	教員の退職のため(24.3)
			水環境工学	3前		1.5		1				教員の退職のため(24.3)
土木計画学	3後			2		1						
測量学Ⅱ	3前		2		1							
測量学Ⅱ演習	3前		2		1							
測量学Ⅱ演習	4前		1		1			1	教育上の配慮により配当年度変更(24.4)			
測量学Ⅱ演習	3後		1		1				教員の退職のため(24.3)			
小計(8科目)		0	12	0	4	5	1	0	0			
コ ー ス 選 択 科 目	建 築 コ ー ス	建築環境工学Ⅲ	4前		1.5	1	1				教員の退職のため(24.3)	
		建築環境設備学	3後		2	1	1	1			教育上の配慮により配当年度変更(24.4)	
		地区計画	4前		2		1					
		世界建築史	3後		2		1					
		建設法規	4前		2		1					
		建築設計演習基礎	4前		2		1					
		建築設計演習Ⅴ	3後		1		1			1	選択科目に区分変更(24.4)	
	建築設計演習Ⅵ	3後		2		1						
小計(9科目)		0	13.5	0	2	4	1	1	0			
社 会 基 礎 コ ー ス	地盤地震工学	4前		1.5		1			1		教育上の配慮により配当年度変更(24.4)	
	水工学演習	4前		1		1	1			教員の退職のため(24.3)		
	大気環境工学	3後		2		1		1		教育上の配慮により配当年度変更(24.4)		
	水質環境工学	4前		2		1						
	環境マネジメント	3後		2		1						
	水圏環境防災学	4前		1.5		1	1					
	交通システム工学	4前		1.5		1	1					
交通システム工学	3後		2		1							
小計(7科目)		0	11.5	0	5	6	1	0	1	0		
190 合計(188科目)			64	226.5	8	44	41	6	26	1		
			67	224.5	7	45	33	7	27	0		
			60	222.5	7	52	37	6	25	1		
			60	223.5	7	52	37	6	27	1		

- (注)・ 届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 届出時の授業科目全て(兼任、兼担教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成23年度に届出された大学等は届出時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- ・ なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 「配当年度」について、届出時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度届出以前)についても、届出時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し

修正をしてください。

- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
38	145	5	188	36	148	6	190	
				[Δ 2]	[3]	[1]	[2]	

(注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：Δ 1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無

(注) ・ 届出時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

(注) ・ 届出時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

(注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0}$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考		
(1) 校地等	区 分	専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
	校舎敷地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	運動場用地	m ²	m ²	m ²	m ²			
	小 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
	そ の 他	m ²	m ²	m ²	m ²			
	合 計	m ²	m ²	m ²	m ²			
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の学校等の専用	計			
		m ²	m ²	m ²	m ²			
		(m ²)	(m ²)	(m ²)	(m ²)			
(3) 教 室 等	講 義 室	演 習 室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設			
	室	室	室	室 (補助職員 人)	室 (補助職員 人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称			室 数			
					室			
(5) 図書・設備	新設学部等の名称	図 書 〔うち外国書〕	学術雑誌 〔うち外国書〕	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	
		冊	種					
	〇〇学部	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
	計	[] ([])	[] ([])	[] ([])	()	()	()	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	m ²							
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
	m ²							
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	
		教員1人当り研究費等	千円	千円	図書購入費	千円	千円	千円
		共 同 研 究 費 等	千円	千円	設備購入費	千円	千円	千円
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	
	学生納付金以外の維持方法の概要							

(注) ・ 届出時の計画を、届出書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)

- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
- ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成24年5月1日現在の数値を記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(24)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
- ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

4 既設大学等の状況

大学の名称	豊橋技術科学大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
工学部									
機械システム工学課程	4	-	-	-		-	S53年度	愛知県豊 橋市天伯 町雲雀ヶ 丘1-1	H22から第1 年次学生募 集停止, H24から第3 年次編入学 生募集停止
生産システム工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
電気・電子工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
情報工学課程	4	-	-	-	学士 (工学)	-	S53年度		
物質工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
建設工学課程	4	-	-	-		-	S53年度		
知識情報工学課程	4	-	-	-		-	S63年度		
エコロジー工学課程	4	-	-	-		-	H 5年度		

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が、設置している全ての大学の学部、学部の学科、短期大学の学科及び高等専門学校等の学科(AC対象学部等を含む)について、大学、短期大学又は高等専門学校ごとに、平成24年5月1日現在の状況を記入してください。

(専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)

- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「-」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<工学部 機械工学課程>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・年齢は、「認可時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
15	12	4	12	43	2	15	13	0	11	39	0	
(15)	(11)	(3)	(13)	(42)	(1)	[0]	[1]	[△4]	[△1]	[△4]	[△2]	

- (注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 電気・電子工学課程>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

(注)・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、「認可時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
11	11	2	11	35	2	12	10	0	8	30	1	
(11)	(11)	(0)	(9)	(31)	(1)	[1]	[△1]	[△2]	[△3]	[△5]	[△1]	

(注)・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 情報・知能工学課程>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・年齢は、「認可時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
15	8	5	12	40	1	13	9	3	12	37	0	
(15)	(11)	(3)	(10)	(39)	(1)	[△2]	[1]	[△2]	[0]	[△3]	[△1]	

- (注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 環境・生命工学課程>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

(注) ・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。

なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈〇〇学部 △△学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。

- ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
- ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
- ・年齢は、「認可時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
- ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
- ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
11	14	1	9	35	4	12	10	2	6	30	3	
(12)	(11)	(1)	(7)	(31)	(4)	[1]	[△4]	[1]	[△3]	[△5]	[△1]	

(注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

5 教員組織の状況

<工学部 建築・都市システム学課程>

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏名 (年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	

- (注) ・届出書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、(〇〇学部 △△学科)の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
 ・後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 ・辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 ・年齢は、「認可時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成24年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 ・教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 ・「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 専任教員数

認可時の計画						変更状況						備考
教授	准教授	講師	助教	計	助手	教授	准教授	講師	助教	計	助手	
11	6	1	8	26	1	11	9	0	4	24	1	
(12)	(8)	(0)	(6)	(26)	(1)	[0]	[3]	[△1]	[△4]	[△2]	[0]	

- (注) ・「届出時の計画」には、届出時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、()内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成24年5月1日現在(就任予定の者を含む)の状況を記入するとともに、[]内に届出時の計画との増減数を記入してください。(記入例：1名減の場合：△1)

(3) 専任教員辞任等の理由

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

- (注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

--

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。
・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

6 留意事項に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設置計画履行状況 調 査 時			

- (注) ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば添付してください。
- ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況については、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

7 その他全般的事項

<工学部>

(1) 設置計画変更事項等

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置認可時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 認可申請書の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）
 - ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

- a 委員会の設置状況
- b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）
- c 委員会の審議事項等

② 実施状況

- a 実施内容
- b 実施方法
- c 開催状況（教員の参加状況含む）
- d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

- a 実施の有無及び実施時期
- b 教員や学生への公開状況、方法等

- (注) ・ 「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
- 「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）
- ・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

b 公表方法

③ 認証評価を受ける計画

(注) ・ 届出時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

・ 「事前伺い」により設置された学部等については、当該項目を記載する必要はありません。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(24年 5月)

